

京都から若手クリエイターを発掘！

第13回「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」開催のお知らせ 橋本一監督ら3人の審査員決定【9/2 映画企画募集締切】

京都府及び特定非営利活動法人映像産業振興機構(略称:VIPO[ヴィーポ]理事長:松谷孝征、東京都中央区)は、来る11月7日(日)に、第13回「京都映画企画市 -Kyoto Film Pitching-」を開催します。

本事業は、時代劇の拠点である京都の優位性を活かし、京都から若手クリエイターを世に送り出すことを目的とした、時代劇・歴史劇ジャンルの映画企画コンテストです。第一線で活躍する映画人を審査員に迎え、応募企画の中から書類審査にて数作品を選定し、映画企画コンテスト(プレゼンテーション)で優秀映画企画を決定します。

第13回の審査員が次の3名に決定しましたのでお知らせします。

《 第13回審査員(評価者) 》 <http://kyotofilmpitching.jp/judges/r03/>



かけお よしお
掛尾 良夫氏(田辺・弁慶映画祭ディレクター、株式会社フィルミネーション エグゼクティブ・アドバイザー)

「キネマ旬報」編集長、キネマ旬報映画総合研究所所長などを歴任。現在、和歌山県田辺・弁慶映画祭ディレクター。映画ビジネス・映画史関連書籍の著作多数。『ポエトリーエンジェル』(17)、海外合作「Sunshine Family」等プロデュースも手掛ける。



はしもと はじめ
橋本 一氏(監督)

「相棒」「臨場」シリーズをはじめ、サスペンスから時代劇まで数多くの映画・テレビドラマの監督・演出を手がける。主な監督作品は、『茶々 天涯の貴妃』(07)、『探偵はBARにいる1・2』(11・13)、『ズタボロ』(15)など。最新作は、柳楽優弥・田中泷主演『HOKUSAI』(21)。



みなとや やすし
湊谷 恭史氏(プロデューサー)

伊丹十三監督、是枝裕和監督、西川美和監督、黒沢清監督、廣木隆一監督たちと仕事をし、2005年「探偵事務所5シリーズ」(林海象監督)でプロデューサーデビュー。主な作品は、石井岳龍監督『パンク侍、斬られて候』(18)、英勉監督『ぐらんぶる』(20)、陳思誠監督『唐人街探偵 東京MISSION』(21)、廣木監督「彼女」(21,Netflix)など。

※現在京都映画企画市では映画企画を募集しております(～9月2日(木)必着)。

詳しくは公式サイト「募集要項」(<http://kyotofilmpitching.jp/application/>)をご確認ください。

《京都映画企画市》公式 HP <http://kyotofilmpitching.jp/>

【映画企画コンテスト(一般公開)】 <開催日:2021年11月7日(日)/場所:京都市内会場(予定)>

映画企画コンテストでは、書類審査を通過した代表者によるプレゼンテーションが行われます。審査員の評価で優秀映画企画(1企画)を選び、受賞者には350万円相当のパイロット版(短編)映像制作権が付与され、後日、京都の撮影所の協力のもと撮影が行われます。

※新型コロナウイルスの影響により、オンライン開催とする可能性がございます。開催情報は公式HPに随時掲載します。

【企画相談会】 現役のプロデューサー等による映画企画の相談会を10月下旬に実施いたします

(※企画応募者のみ対象、詳細は企画募集締切後発表。)

【主催】 京都府、特定非営利活動法人映像産業振興機構

【共催】 KYOTO Cross Media Experience 実行委員会

【後援】 経済産業省近畿経済産業局

【協力】 東映株式会社京都撮影所、株式会社松竹撮影所、株式会社東映京都スタジオ、京都文化博物館、

(一社)日本映画製作者連盟、(一社)日本映画テレビプロデューサー協会、全国映画教育協議会

<本件に関するお問い合わせ> 特定非営利活動法人 映像産業振興機構 (VIPO)

報道関係者様向け Tel: 03-3248-5580 / e-mail: PR@vipo.or.jp (広報:岩崎・足立)

一般の方向け Tel: 03-3543-7531 / e-mail: kyoto.office@vipo.or.jp (映像事業部:嵐・村川)